

月刊 おかじょうき

おかじょうき

<http://www.okajoki.com/>

D511
D511

誌上句会「0番線」

妹尾 凜・むさし 選

2025

9



題「金」 妹尾 凜 選
むさし 選

4

6

無人駅鑑賞「カンテラ」 むさし

8

会員雑詠集「無人駅」

11

■例月句会結果■

おかじょうき川柳社 8 月例句会

23

十和田たてがみ川柳会 7 月句会報

29

Infomation

32 ~

月刊おかじょうきを

ど〜〜しても紙で見たい！

というあなたへ

2月号から紙の柳誌発行を止め、電子柳誌だけの発行に移行しましたが、皆さんには「絶対、電子だけで見てください！」と言っているわけではありません。経済的に余裕のある方は（といっても月数百円くらいですが笑）、製本された形ではないですが、紙に印刷して読む方法もありますので、以下の方法の中から、ご自身の周辺の環境に合った方法でお試してください。

【方法①】PC とプリンターで印刷する

お家にパソコンとプリンターがあれば、電子柳誌をお好きな大きさの用紙に印刷すれば OK です。

【方法②】スマホとセブンイレブンで印刷する

右のアプリを使って、お近くのセブンイレブンのコピー機でスマホで印刷することができます。



【方法③】スマホと近くのコンビニで印刷する

右のアプリを使って、お近くのコンビニ（ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、ポプラ）のコピー機から印刷することができます。



【コンビニでのプリント参考価格】

A3 モノクロ 1 ページ：約 20 円／ A3 カラー 1 ページ：約 100 円

見たいページだけ印刷して節約するのもアリですね！

0 番線

題「金」妹尾 凜 選

【佳作】

黙禱の金子兜太に黙禱を
金なんか金なんか金なんかも
別れとは襟の乾かぬ金ダワシ
延べ棒がカニカマだったロマンス詐欺
夏の夜を妖しくゆらす巫女の鈴
金魚昇天ひとひらの雲ひぎずつて
半世紀金の卵で生きている
あちこちに金継ぎのある夜を抱く
しないことリスト或いは金の斧
逆立ちの金魚になつて待つ男
抜歯した穴に詰めてる金平糖
金という奉行も豚も北にいる
クリムトの接吻ぎつと金の味
交差点逆さに置かれた金魚鉢
財布から人参鶏肉核兵器
伯父に言われて金なる木を買いました

青森県 守田 啓子
青森県 綺星 柳皇
静岡県 米山明日歌
青森県 滋野 さち
大阪府 笠嶋恵美子
大阪府 笠嶋恵美子
青森県 舟木 小柳
神奈川 芝岡かんえもん
大阪府 宮井いずみ
静岡 米山明日歌
大阪府 岸井ふさゑ
岡山 八木五十八
奈良 柳本恵子
青森 笹田隆志
千葉 亥の 一
青森 鳴海賢治

金で済む話なのねと言ってみる

デザートはパンナコッタな金曜日

畏でしょう輝き過ぎていますもの

金星の出たあたりから傾ぐ首

【秀逸】

お金しか持っていないませんお月さま

金のエンゼルなら一枚で避妊

へえそこで金原二郎が出てくるの？

【特選】

だるまさんがころんだのね金曜日

青森 葉 閑 女
秋田 一 帆
秋田 佐藤 春子
青森 木村 美映
徳島 徳 長 怜
長野 西沢 葉火
青森 木村 美映
愛媛 郷田 みや

【特選】

だるまさんがころんだのね金曜日

「だるまさんがころんだ」は、こども遊びだし、だるまは縁起物の置物だし、意味やイメージがいろいろある

選 評

言葉だ。

それが、「ころんだのね」になったとたん、だるまさんが人間の比喩と置物実物に焦点が絞られ、「金曜日」からは、会社員が金曜の夜に飲みに行つ

妹尾 凜

て酔っぱらって転んで……と連想が広がる。7月にはダルマがつきもの選挙（参院選）があったし、イメージ世界であれこれ楽しく遊びまくれる要素と余白がたっぷり！

0番線

選 題 「金」 むさし

【佳作】

呂律が回らない出目金のダンス
金の卵みんな元気がどうしてる
金曜の俺なら安く売ってるよ
抜歯した穴に詰めてる金平糖
あちこちに金継ぎのある夜を抱く
クリムトの接吻きつと金の味
金継ぎしてゆく夜になりかけの青
ヒトすべてアフロディーテの尻の影
金色に飛び散る夏の深呼吸
逆立ちの金魚になって待つ男
黙秘する私だけの金曜日
だるまさんがころんだのね金曜日
凄くやばい事を金魚は見ている
金運はないがへらへら笑えてる
サザンカサザンカ綺麗に渡す手切れ金
別れとは襟の乾かぬ金ダワシ

大阪府 峯島 妙
青森県 村上あつこ
千葉県 尾崎良仁
大阪府 岸井ふさる
神奈川県 芝岡かんえもん
奈良県 柳本恵子
大阪府 宮井いずみ
富山県 金瀬達雄
青森県 夏草ふぶき
静岡県 米山明日歌
青森県 坂本清乃
愛媛県 郷田みや
千葉県 尾崎良仁
青森県 熊谷冬鼓
秋田県 一 帆
静岡県 米山明日歌

金環食の日に（処女チャ無カッタ）
手を切った金輪際が薄笑い
財布から人参鶏肉核兵器
お金があればいい人になれるのに

長野県 西沢葉火
愛知県 安藤なみ
千葉県 亥の 一
秋田県 斎藤泰子

【秀逸】

ブータンの金魚になるの 来ない？
お金しか持っていないせんお月さま
淋しくて買った金魚がさびしがる

青森県 吉田州花
徳島県 徳長 怜
徳島県 徳長 怜

【特選】

金で済む話なのねと云ってみる

青森県 葉 閑女

おかじょうき川柳社誌上句会『0番線』にご参加いただきました皆様、誠にありがとうございます。

今回の題「金」（きん・かね）は、

選 評

作りやすい題だったと思います。「金魚」「金継ぎ」「金平糖」「金の卵」「金曜日」の句がたくさんありました。

私が特選に選んだのは、素直に「か

むさし

ね」を取り上げた素直でない次の句。
金で済む話なのねと云ってみる
複雑な背景がありそうですね。

カンテラ

むせし

先日、川柳ステーション2025の反省会を行ったところ、反省点が多々あった。

失敗は成功のもとである。来年のステーションにこれを生かしたいと思っている。

それではカンテラに明かりを点しましょう。

A群

古古古古米なんか食べたくなる響き 瀧尻善英
鬼ヶ島で桃太郎を待っている 村上あつこ
握りしめて気付かないだけ ほらホタル 田中 薫

てなわけで開催休業以下余白 まみどり
土砂降りの夢を見たから大丈夫 安藤なみ
アリバイを嘘っぽくする青インク 夏草ふぶき
今日もまた嘘が網戸を抜けてくる 三浦蒼鬼
ダリア咲く庭にぼつんとポリバケツ 葉 閑女
カマキリの眼をして愛を説いている 戎 踊兵
時間かけて悪乗りしますいいわよね まきこ
入道雲免許返納やめました 柳本恵子

柳本恵子さん、この「免許」って、自動車の運転免許のことですよ。ね。「入道雲」は夏の雲で、積乱雲の

こと。夏の風物詩として知られていますが、雷や激しい雨、突風などの現象を引き起こすので注意が必要な雲。恵子さんは、どうしてその危険な雲を見て「免許返納」をやめたのでしょうか。もしかしたら、この「入道雲」は恵子さんの心の中に湧いた雲かもしれませんね。

B群

天国は蒸し暑いとこだったのか 守田啓子
砂に書く想いが消えないように書く 熊谷冬鼓
畳んでもうらがえてもろくでなし 芝岡かんえもん
気にするなつてあなたはもつと気にしなよ 須藤しんのすけ
つけこまれたのは独りぼっちのインコース きささぎ彼句吾
さつくりとマリネしておく尾軀骨 小野五郎
火が移る距離を測っているところ 斎藤泰子
ナスの花きみの生まれた理由がある 吉見恵子

吉見恵子さん、「ナス」が大好きですか？ウィキペ

ディアに、「ナスの花」は「葉腋と次の葉柄の途中に花柄を出して、紫色の花を下向きに1個咲かせる」とあります。そして、別のホームページに「茄子の花」という言葉が出ていて、それは『茄子の花は咲いたら必ず実が付いて、実にならない花はない。親の小言もすべて自分たちの育つ上で大切なことを言っているのだから、無駄なことは何も無い。』とありました。これと、恵子さんの句とは関係ないようですね。あれ？そうでもないか…。

C群

空も海も何を隠して青になる 坂本清乃
素麺になつて流れて行くからね 辻井洋子
一晩で青木ヶ原になる小指 宮井いずみ
うつハイエナの眼で眠ってしまった 尾崎良仁
また今日もモアイの臍になつてゆく 米山明日歌

坂本清乃さん、おもしろいところを句にしましたね。
「なるほど、そうだったか」です。ところで、人間は何を隠して人間になるのでしょうか。あれ？変かな…。
辻井洋子さん、夏は「素麺」がいいですね。「素麺」が嫌いな人ってあまりいないのではないのでしょうか。今年の夏は異常な暑さが続いて、熱中症警戒アラートが出たりで大変だから、風流な「流し素麺」はみんなが喜ぶはずですよ。それにしても、「素麺」になって流れて行く」は大胆。

宮井いずみさん、「青木ヶ原」は富士山北西麓に広がる高原で、大樹海で覆われ、自殺の名所とされて松本清張の『波の塔』に取り上げられ有名になったところ、ですよ。遊歩道からそう遠くない所で遺体が見つかることもあるというから怖い。で、いずみさんの「小指」は「二晩で青木ヶ原になる」。何があつてそうなるのかな。ね、いずみさん、いずみさんの小指は毎晩「青木ヶ原」になるの？

尾崎良仁さん、「ハイエナの眼で眠ってしまった」

ということは、起きている時はいつも「ハイエナ」で、眠るとき人間になるってことですよ。ね。「ハイエナ」は、「食肉目ハイエナ科に属する動物の総称。長い鼻面と長い足を持ち、イヌに似た姿をしているが、ジャコウネコ科に近縁である。」とウィキペディアに出てくるやつで、夜行性で、腐った肉を食べるんだけど、狩りもするってやつですね。要するに危ないやつ。良仁さん、眠る時だけでも人間になってください。

米山明日歌さん、「モアイ」って『モアイ【moai】南太平洋、イースター島にある巨大な石像。先住民が祖先の像を刻んだものと考えられ、数百体が現存』と広辞苑に出てくる、あのでかいやつですよ。インターネットで「モアイ像」を検索すると写真がいっぱい出てくるんだけど、どれも「臍」があるように見えません。ところが、明日歌さんは「また今日もモアイの臍になってゆく」。明日歌さんが「モアイの臍」になるとどうなるんだろう。明日歌さんは、「モアイの臍」からいつ明日歌さんに戻るんだろう…。

おかじょうき加柳社会員雑誌集

無人駅

★無人駅8月月間賞

塩振ってイワシを焼いて男逝く

夏草 ふぶき

四ツ屋いずみ【よつやいずみ・北海道札幌市】

ペンを持つマイノリティの仲間入り
まだ走り続けてるニンジンもなく
「まあ」という口角のまま宵を迎える
除湿+送風×2 手強い夏だ
狂想曲鳴りつばなしの7月

先月号のお気に入り
泣きはしません心は水びたし
「心が水びたし」の表現がすてきです！ありますよね、心がちゃばちゃば音を立ててる時って。
きさぎ彼句吾

米山明日歌【よねやますか・静岡県長泉町】

沼からは呼び込む声のする日暮れ
また今日もモアイの臍になつてゆく
そんなことどうでもいいと百日紅
もう夜はメビウスの輪になっている
こんな手もあつたと鼠火花だす

先月号のお気に入り
拝啓と書いて雨だれ数えている
私にもこんな時ありました。懐かしいなあ。
柳本恵子

渡邊こあき【わたなべこあき・青森県青森市】

真夏日の蓮揺れているあまり風
輪唱のように次次咲く蕾
スワン船乗ってみたのはいつの日か
蓮の葉に隠されている終活
手をあわす神社落ちてくる梅の実

先月号のお気に入り
値下げしました私の幸福度
生きているだけで幸せかもと…。
まきこ

安藤なみ【あんどなみ・愛知県瀬戸市】

玄関のチェーン越しに品定め
解体の後は地球に戻る土
警官の官の部分に身構える
土砂降りの夢を見たから大丈夫
確信は無いが明日が来るようだ

先月号のお気に入り
数々のさよならをビタミンにする
で、ビタミンの効用は、もちろんグーでした
芝岡かんえもん

一帆【いちほ・秋田県秋田市】

文句言うワイングラスの一気飲み
テールランプさよならが上手い赤
開きそうな3番ドアをノックする
ふるさとはだあれもない五番街
ケセラセラ透明な涙ケセラセラ

先月号のお気に入り
本当のことは言わないくもり空
くもり空とまったりしたい気分
鳴海賢治

亥の一【いのいち・青森県青森市】

梅干しが見据える人類最後の日
西日差し机に言霊降臨す
三日月と素数が好きなユニコーン
自国ファースト寅さんの啖呵には無いな
プラットホームの端で時計を止めとくれ

先月号のお気に入り
値下げしました私の幸福度
腹八分目で幸福な100歳越えですね
まきこ

戎 踊兵【えびすようへい・青森県外ヶ浜町】

見とれては負ける孔雀の眼の深さ
絵のようにイチジクの葉を着ておくれ
カマキリの眼をして愛を説いている
炎天を掴み損ねた豆の蔓
茱萸熟す空き家に残る子らの声

先月号のお気に入り
鬱の日の水面にぼつん渡し舟
静寂が広がっている、見えている舟が渡し舟で良かった。
一帆

奥田 悦生【おくだえつお・三重県伊勢市】

明らかに諦めないで舟を編む
アリーナに浮世忘れた名古屋場所
意表突く小兵に足を掬われる
放っておくと色の水にも溺れそう
空白を作ってくれたふくらはぎ

先月号のお気に入り
相性はプラスチックにだってある
あなた好みのネジになる
熊谷冬鼓

尾崎良仁【おざきりょうじん・千葉県船橋市】

面接官はひらひらの女の子
薔薇だったことは鉄が覚えてる
クジラ飛ぶ俺を裁いたクジラたち
砂吐いて吐いて透明取り戻す
うっハイエナの眼で眠ってしまった

先月号の
お気に入り

先月号の
お気に入り

電卓を持って踊っただけなのに
生きづらい世の中。そろばんなら…もつとヤバいか。

尾崎良仁

小野五郎【おのごろう・青森県青森市】

下半身海で隠している夕陽
さつくりとマリネしておく尾軀骨
シャンプーと何かのタレを間違えた
時刻表どおりにバスから降りている
これだなと思つたボタンを押してみる

先月号の
お気に入り

先月号の
お気に入り

貸してからこうかいしてるつぎ齢
もしかして借りっぱなしだった？、ごめんなさい。

鳴海賢治

熊谷冬鼓【くまがいとうこ・青森県青森市】

開け放つと遠い昔の潮騒
三叉路のどこを抜けても海に出る
三度目の正直なんてガラガラポン
夕暮れの浜辺で3分だけ揺れる
砂に書く想いが消えないように書く

先月号の
お気に入り

先月号の
お気に入り

ひろいあつめるだれのものでもないものを
うぐん。集められる誰のものでもないものとは。

鳴海賢治

斎藤泰子【さいとうたいこ・秋田県大館市】

猛暑日の沈殿物になつている
微塵切り生姜にんにく葱わたし
設定を変える私に気付くよう
子の鱗キラリ常識はね返す
火が移る距離を測つているところ

先月号の
お気に入り

先月号の
お気に入り

無党派にされちゃうごによしやる間に
大雪さんのオノマトペ辞典にはありませんでしたが、い
いなあくごによごによ

熊谷冬鼓

金瀬達雄【かなせたつお・富山県高岡市】

万緑のアスファルトには救いが無い
この国はアカンと思うアイウエオ
呑まないとやつてらんねえ戦戦戦
虚無の眼は家に帰って寝室で
万緑や万物はみな神であれ

先月号の
お気に入り

電卓を持って踊っただけなのに
生きづらい世の中。そろばんなら…もつとヤバいか。

尾崎良仁

きさらぎ彼句吾【きさらぎあくあ・青森県弘前市】

ワタシになるお月謝でしたどの傷も
平均寿命より長いレシート
いい加減良い返事してよ神様
つけこまれたのは独りぼっちのインコース
円周率を生きる出囃子は寿限無

先月号の
お気に入り

貸してからこうかいしてるつぎ齢
もしかして借りっぱなしだった？、ごめんなさい。

鳴海賢治

坂本清乃【さかもときよの・青森県蓬田村】

空も海も何を隠して青になる
猛暑日は喰って眠ってテレビ見る
シカバネは卵の花垣に埋めてくれ
西瓜ゴロリ熟れる前に喰うカラス
茄子トマト夏の主役デンガラドン

先月号の
お気に入り

嵯峨山登【さがやまと・佐賀県大和町】

革命の火種ゆびさき頁繰る
バイブルが禁書の地から来た男
人生の師ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャ
パンドラの匣の底からああ無情
書を閉じるゆびさきになおエルドラド

先月号の
お気に入り

人徳の欠片 星空に一つ
夜空には星がたくさんありますが、詠者は見分けがつく
のでしょう。

一帆

笹田隆志【ささだたかし・青森県青森市】

どうしたら熊に遭えるの修行僧
大間沖マグロの飛ばす請求書
シルクロード針の穴からラピュタ見る
吊り草にぶら下がったよ駅はすぐ
散骨を出前しに行く影法師

先月号の
お気に入り

呑み込んだ舌が夜中に吠えている 米山明日歌
たしかにわたしもそういうことがよくあります。呑み込
んだ舌がいい。

芝岡かんえもん【しばおかかんえもん・神奈川県横浜市】

カウント9 いつも何度も立ちあがる
覚悟する 脱げば全裸になるけれど
畳んでもうらがえてもろくでなし
残滓に折り鶴たちの無念あり
自慢げなフウセンガムの後始末

先月号の
お気に入り

好物は悪夢 酒には興味なし 葉閑女
凄いなあ、そばによれません。でも興味あり。

須藤しんのすけ【すとうしんのすけ・青森県弘前市】

便箋は白紙最後の夏休み
消灯の時間ラプラスとの時間
あの人を燃やす冷たく優しい手
完全犯罪確かに僕はそこにいたんだ
気にするなつてあんたはもつと気にしなよ

先月号の
お気に入り

五月なのに荒れる海泳がされ 吉田州花
爽やかなイメージの五月に何やら不穏な動き。ヤバそうな句つ
て何処か魅力的です。ヤバそうな感じがしない作者なら尚更。

瀧尻善英【たきじりよしひで・青森県八戸市】

オルゴール古傷がまた疼き出す
悪気ない科白に塗ったトリカブト
K点の手前で鳩が飛び去った
古古古古米なんか食べたくなる響き
ハグすれば音がひとつになるだろう

先月号の
お気に入り

鳴らすだけ鳴らしてぐいと肩透かし きさぎ彼句
おだてたあとに態度を変え、孤立させる…。梯子を外さ
れた状況ですね。

城後朱美【じょうごあけみ・福岡県八女市】

先延ばししている句集作りたし
孫守りの疲れが続く六十九
まわりから見れば幸せもんだろー
断捨離はやめた昼からハイキング
まあいいか今夜は美味しいもん食べる

先月号の
お気に入り

ネグレクトだけ子どもはママが好き 瀧尻善英
仕事大好きなママ、ママが思う存分働ける、そんな社会
がいいね。

Sin【しん・青森県外ヶ浜町】

月光が掻き消す マヨネーズの ぷすつ
君は簡単に黒の順番を入れ替える
色即是空は ハアハア 共犯者 ハアハア です
青空が腰を揺らしてるんだもん
夕立の枯れた愀気をあやす様に

先月号の
お気に入り

ひろいあつめるだれのものでもないものを 鳴海賢治
他人のものを奪おうとする権力者がいるこの世界で。

田中 薫【たなかかおる・青森県弘前市】

極めると痛みも恐れ無くなるの？
握りしめて気付かないだけほらホタル
裸眼でしか見れない母これからも
AIの医療と小石川療養所ヒト。
足長とジャンプバレーの進化論

先月号の
お気に入り

くちびるの事後報告が始まるよ 尾崎良仁
家に帰ると始まるワタシです。

辻井洋子【つじいようこ・青森県青森市】

頬杖か四股踏むべきかティータイム
紫陽花の歌声聞いた雨の中
素麺になって流れて行くからね
夕焼けに明日がなんぼるなんちゃって
どしや降りの雨にすっきり気が晴れる

先月号の
お気に入り

泣きはしませんが心は水びたし きさぎ彼句
水を掻き出す、何か、をさがしましょう！

土田雅子【つちだまきこ・青森県青森市】

床柱食器仏壇実家仕舞
木と鉄とガラス生家のがらんどろ
網戸の悲鳴よ近づく解体日
半世紀前のちちは影法師
更地にはとつと売地の立看板

先月号の
お気に入り

夏草ふぶき【なつくさふぶき・青森県青森市】

アリバイを嘘つぽくする青インク
長居していますこの世の濡れ縁で
想い出を次々捨てて仕上げする
風景に傷がない日の蓮の香
ふたりして酔ってひらひらこの先も

先月号の
お気に入り

ペンを持つ私が誰か忘れる時間 吉田州花
自分になれる時間だと思っていたのでドキッとしました。

鳴海賢治【なるみけんじ・青森県つがる市】

月がでたころの準備できました
かたちあるものはこわれてあしたへと
ふりむいてみました鼓動するしない
そのうわさ平和利用に使えるか
人生を語るながいかみじかい

先月号の
お気に入り

花の吐息をたっぷり入れたハンバーグ むさし
「花の吐息」とは、おそれいました。

舟木小柳【ふなきこりゅう・青森県青森市】

熱帯夜寝返りを打つトドになる
入院の準備する妻大そうじ
脊椎の骨折箇所も遺伝かな
ドナルドのサイン真似てる昼休み
口パクで校歌を歌う同窓会

先月号の
お気に入り

フジツボにブームがくるか陸奥の海 渡邊こあき
フジツボのブームはすでに始まっています。私も大好き
です！

まきい【まきい・青森県青森市】

時間かけて悪乗りしますいいわよね
朝食はミルクお芝居得意です
告白の雨にじんわり濡れていく
落ち込むなと言っているのにその顔だ
私派に入ったわねと笑ってる

先月号の
お気に入り

まみどり【まみどり・青森県黒石市】

締め切りに合わせる温泉の蛇口
お利口に時間をかけて半身浴
水風呂に隠すちっぽけなイタズラ
夏生まれなんです全て許されよ
てなわけで開店休業以下余白

先月号の
お気に入り

本当のことは言わなくもり空 鳴海賢治
言えないからモヤモヤくもりより、始めから言わなく
もりの方が強いな。

三浦蒼鬼【みうらそうき・青森県黒石市】

ポイントを吐き出すそもその夕日
きな臭い真夏に関税をかける
今日もまた嘘が網戸を抜けてくる
過呼吸の遺伝子組み換えて次へ
トコロテン無性に話したくなる

先月号の
お気に入り

峯島 妙【みねしまたえ・大阪府大阪市】

針が刺さった線状降水帯
海なりのリズムで愛を閉じ込める
人の気も知らずホホホと鳩時計
カルデいのなにが何やら香辛料
さよならはいつも決まっている科白

先月号の
お気に入り

信長が石田三成庇ってる 笹田隆志
こつ言い切られたら、成程！って頷きそうです。

宮井いずみ【みやいいずみ・大阪府大阪市】

どう捌く絵本で釣れたミノカサゴ
白線が途切れる番号7のまま
透明な花瓶とうめいな8の浮く
包丁を呼べば右腕降ってくる
一晩で青木ヶ原になる小指

先月号の
お気に入り

ポプラの綿毛並みの約束ずらり 四ツ屋いずみ
5月下旬の札幌は雪のようにポプラの綿毛が地面を覆う
とか。ぎっしりの予定表楽しそう。

村井規子【むらいのりこ・青森県大鰐町】

気の長い怒らぬばあばなる老後
海になる前に一瞬星になる
黙々と努力達成より光る
頂点は涙と汗で出来ている
わたくしの出来る範囲の懸命で

先月号の
お気に入り

村上あつこ【むらかみあつこ・青森県青森市】

鬼しかない極楽浄土鬼ヶ島
鬼ヶ島で桃太郎を待っている
母も子も鬼を飼っている2, 3匹
鬼だつて言い分はある聞いてくれ
鬼瓦空に向つて威嚇する

先月号の
お気に入り

老人にならないように老いてみる 夏草ふぶき
良いですね最高のおい方ね

守田啓子【もりたけいこ・青森県三沢市】

目覚めれば水滴コロリ黄泉の国
蓮の葉のびつしり居場所ないこの世
蓮の花咲かせ極楽偽サイト
何見ても正しい呼吸古代蓮
天国は蒸し暑いとこだったのか

先月号の
お気に入り

ごくごく飲み干す新緑の螺旋 宮井いずみ
今度お会いした時は新緑の螺旋で乾杯！！しましょう。

柳本恵子【やなぎもとけいこ・奈良県奈良市】

寅さんの辞書1行目に愛は雲と
聖八月麦わら帽子の遠い記憶
入道雲免許返納やめました
入れたてのコーヒー停戦だけを折りつつ
笹舟よ沈んでみたし君となら・

先月号の
お気に入り

泣きはしませんが心は水びたし きさらぎ彼句吾
そんな時は時間が過ぎること、祈るばかりです。

葉 閑女【ようかんにょ・青森県青森市】

平成の赤染衛門という構図
ダリア咲く庭にぼつんとポリバケツ
道綱の母にいくつもつく名前
発砲か落雷なのか蜂ブンブン
小式部の才気を借りて宇宙まで

先月号の
お気に入り

啖呵切る棚にぼた餅置いてある 熊谷冬鼓
うまい具合に手許に落ちてくれるといいですね。

吉見恵子【よしみけいこ・青森県青森市】

ナスの花きみの生まれた理由がある
献身は誰のためかと十薬よ
まだ本は開けないのよあの日から
やっぱりね楽はなかったこの世代にも
発声練習します 戦争反対と

先月号の
お気に入り

む ぎ し【むぎし・青森県蓬田村】

夏を冷やして何をしようかなにぬねの
真夏日の巨大トマトとにらめっこ
凍らせたバナナでつつく夏の空
猛暑日の「猛」を「ビール」と読んでいる
酒好きのアーバンベアが寄ってくる

のない話

8月2日(土) 午後2時～ アウガ5F 小会議室

▼出席者(12名)

むさし・守田啓子・まきこ・葉閑女・渡邊こあき・夏草ふぶき・
Sin・田中薫・高木まあこ・熊谷冬鼓・きさらぎ彼句吾・
笹田隆志

▼投句者(15名)

米山明日歌・舟木小柳・安藤なみ・芝岡かんえもん・峯島妙・
村上あつこ・鳴海賢治・郷田みや・宮井いずみ・戎 踊兵・
村井規子・まみどり・城後朱美・峨山登・坂本清乃



課題と選者(2句詠・共選)

題:『庫』

11/30 〆切

選者

兵頭 全郎 (大阪府)

むさし (青森県)

投句方法

※誠に申し訳ありませんが、郵送・FAXでの応募は受け付けておりません。

▼ウェブサイトからの応募

[投句フォームを開く](#)

作品応募フォームから必要事項を記入して送信してください。

▼メールで直接送信

[メールで投句する](#)

メール本文内に「作品(2句まで)」「郵便番号」「住所」「氏名または雅号(ふりがな)」「電話番号」を明記し、送信してください。

投句料 (※おかじょうき川柳社会員は無料です。)

1,000 円

◆振込先: 郵便振替 No.02280-6-43112 口座名 おかじょうき川柳社

賞

特選の方に青森県特産品を贈呈。

席題『ネブタ』

青森県蓬田村 むさし 選

【佳作】

今日だけはネブタの顔だラッセラセラ まきこ
 ガガシゴガン戦争やめろガガシコガン 熊谷冬鼓
 凱旋の夜だ跳ねられずにいられない 守田啓子
 瘡蓋を押し上げネブタ出陣 守田啓子
 人熱れ山車がドヤ顔して困る S i n
 送り絵が誘っていますあの時へ 高木まあこ
 淫らで熱い夏に抱かれる跳人 夏草ふぶき

抽出しをあげれば躍り出るねぶた

葉 閑女

エプロンの中に潜んでいるネブタ

まきこ

さよならはねぶた囃しを聞きながら

葉 閑女

【秀逸】

道端に魔法の解けた鈴の群れ

S i n

跳人だった身を灼くほどの恋してた

きさらぎ彼句吾

「そっだね」と戻り囃子のラの掠れ

S i n

【特選】

ねぶたどころ強気な私探す旅

まきこ

『あれまあ、もっと強気になる気なの？』

席題『ネブタ』

青森県三沢市 守田啓子 選

【佳作】

抽出しをあげれば躍り出るねぶた 葉 閑女
 淫らで熱い夏に抱かれる跳人 夏草ふぶき
 送り絵が誘っていますあの時へ 高木まあこ
 人熱れ山車がドヤ顔して困る S i n
 やみくもな痛みだ太鼓と笛響く 夏草ふぶき
 さよならはねぶた囃しを聞きながら 葉 閑女
 燃え上がるハネトの脚と風の色 むさし

鈴跳ねる分別なんて蹴散して

きさらぎ彼句吾

ねぶたどころ強気な私探す旅

まきこ

じゃわめく風全て飲み込む祭りの夜

田中 薫

【秀逸】

跳人だった身を灼くほどの恋してた

きさらぎ彼句吾

道端に魔法の解けた鈴の群れ

S i n

エプロンの中に潜んでいるネブタ

まきこ

【特選】

「そっだね」と戻り囃子のラの掠れ

S i n

『燃え尽きた夏のピーヒャララの「ラ」。
お疲れ様でした。』

宿題『走る』

青森県青森市 葉 閑女 選

【佳作】

ヨーイドン行先はまだ決めてない
暑すぎて欽ちゃん走りしてしまう
一年をあうだこうだと駈け回る
わたくしをシュールに走る俄雨
猛暑です好きですなんて口走る
ひらめきが走る香辛料の棚
告白の走り始めは生臭い
姉さんの背中を走る消防車
逃げ足が速くて損したことがある
熱帯夜ダッシュしているアスリート
雨ざんざアナタに傘を届けなきゃ
ひとつ走り地獄の門に触れてくる
稲妻が走ったような海老天丼
悲しいよ全速力のハムスター

まきこ
熊谷冬鼓
坂本清乃
米山明日歌
渡邊こあき
宮井いずみ
米山明日歌
宮井いずみ
熊谷冬鼓
舟木小柳
高木まあこ
高木まあこ
峯島 妙
舟木小柳

お迎えの母ヘリユックが駆けてくる
道半ばまだ風船を追いかける
ランニングの後でミイラになりました
サンダルが私を置いて走り出す
震度7夢から走り出てしまう
走っても走らなくてもケセラセラ

【五客】

あざやかな夕陽河口ヘラストラン
助走路ヘバナナの皮が置いてある
ナメクジよ走れビールが冷えてるぞ
通過点には母が波間の父・父
この星を息切れさせてどうするの

【人位】

ゴールから呼ばれて少しだけ走る

【地位】

走り終え水平線になるところ

【天位】

滑走路あつたころには戻れない

『そしてようやく滑走路の有難みに気づく。』

戎 踊兵
まみどり
郷田みや
守田啓子
むさし
まきこ

宮井いずみ
戎 踊兵
むさし
田中 薫
きさらぎ彼句吾

まみどり

守田啓子

米山明日歌

宿題『費』

青森県弘前市 きさらぎ彼句吾 選

【佳作】

年金で植えた胡瓜を齧ってる
千円に節約レシピを聞いてみる
ビー玉を三個カラスの接待費
女の脚にかけられていた重量税
レシートに口ごもってる消費税
何ごともなく一日を使い切る
井戸端に払っています年会費
段ボールこよなく愛す浪費癖
貧乏のネジ三つギユギユと締め直す
「晩酌」という手間暇をかけている
費用対効果はいいの愛してる
右足の消費期限が切れました
費やした時間を握りしめている
のうぜんののうぜんのまま散る時空

熊谷冬鼓
夏草ふぶき
宮井いずみ
むさし
峯島 妙
まみどり
郷田みや
まみどり
芝岡かんえもん
S i n
嵯峨山登
むさし
峯島 妙
戎 踊兵

【五客】

わたくしをしつかり無駄で埋め尽くす
三日も待たせて何て燃費の悪い人
涙ってココロの浪費だったのね
生きるって生きろって費やした霞
哀しみの消費期限が切れて夏

【人位】

雑費です今日は五人に会いました

【地位】

待ちぼうけ 時給千円 × 4

【天位】

照明の代わりに活かしている紫陽花

『節約……じゃないのが素敵。』

峯島 妙
芝岡かんえもん
守田啓子
米山明日歌
米山明日歌
守田啓子

S i n
高木まあこ
高木まあこ
田中 薫
守田啓子

郷田みや

米山明日歌

夏草ふぶき

宿題『自由詠』

青森県外ヶ浜町 Sin 選

【佳作】

火傷したカボチャの悲鳴聞こえたか
 ずいぶん煮込んだ愛とかいう奴を
 まだ逝けぬ誰も迎えに来ないから
 贅沢は苦手でまあまあ幸せで
 チョコパフェのような幸せくれる人
 シュリーマン手書きの地図が焦げ臭い
 母さんが産んだ子鬼はここにいろ
 短夜は馬の背ほどの雨の音
 地産地消わたしは何を産んだのか
 あの頃にストンと落ちるマンホール
 モナリザはギョーザの皮が好きでした
 文脈によれば処女塚カムチャツカ
 野葡萄も愛も歪が魅惑的
 積ん読の森でメロスと会うつもり

坂本清乃
 芝岡かんえもん
 村上あつこ
 熊谷冬鼓
 夏草ふぶき
 宮井いずみ
 村上あつこ
 笹田隆志
 まみどり
 峯島 妙
 むさし
 守田啓子
 戎 踊兵
 むさし

【天位】

黄昏に埋める名詞のない話
 1 私利私欲だけの魑魅魍魎としたSNS
 に溢れている話に似ているね。

米山明日歌

汗ぐくだし雨降らないし@夏
 洗面器に浮かんだ嘘の証言
 ただいまと言いました吉田拓郎
 自由になりたくて手持ち扇風機
 ネジの弛み気づいてたのよさつきまで
 顔合せあと一枚を脱ぎきれぬ

守田啓子
 田中 薫
 鳴海賢治
 郷田みや
 熊谷冬鼓
 渡邊こあき

【五客】

弾け散る花火のような花束を
 きみに酔えるうちは花でいられる
 君が代は鼻歌でしか歌えない
 二人の夜礼儀正しく泡立てる
 地続きだつたんだ憧れと黄昏

夏草ふぶき
 きさらぎ彼句吾
 安藤なみ
 米山明日歌
 きさらぎ彼句吾

【地位】

産んでもらわなきゃ 死んでもらわなきゃ

芝岡かんえもん
 きさらぎ彼句吾

十和田たてがみ川柳会七月句会

○日時 令和7年7月19日(土) 午前10時から

○会場 十和田労働福祉会館

○参加者 木村奈生美・佐藤まさあき・斉藤蛙井・

白山修治・瀧尻善英・福田芳記・村上昌子・高

田幸柳

○投句者 城後朱美

■席題 『宇宙』

斉藤 蛙井 選

【平抜き】

月探査 夢を誠に変えていく
 わが職場 宇宙人紛い一人いる
 畏敬の念宇宙イコール神仏
 果てしない宇宙の隅に小さく棲む
 神さまを創りたもうた大宇宙
 貯め込んだ思い宇宙に飛ばしたい
 宇宙まで狂われそうな温暖化
 宇宙ごみ減らせと睨む地球の眼

瀧尻 善英
 佐藤まさあき
 福田 芳記
 佐藤まさあき
 瀧尻 善英
 村上 昌子
 木村奈生美
 木村奈生美

【秀逸】

始まりは母のお腹で見た宇宙
 宇宙から地球人への警告が

高田 幸柳
 高田 幸柳

【特選】

シャガールの宇宙 広がる群青画

瀧尻 善英

■席題 『宇宙』

瀧尻 善英 選

【平抜き】

大宇宙気づかぬままに道なかば
 若者の頭の中にある宇宙
 あの頃は宇宙飛行士夢だった
 畏敬の念宇宙イコール神仏
 宇宙まで狂われそうな温暖化
 ドラム缶風呂から見えた天の川
 宇宙ごみ減らせと睨む地球の眼
 織姫も彦星も居る大宇宙

斉藤 蛙井
 高田 幸柳
 木村奈生美
 福田 芳記
 木村奈生美
 村上 昌子
 木村奈生美
 佐藤まさあき

【秀逸】

果てしない宇宙の隅に小さく棲む
 はやぶさ2りゅうぐうの石持ち帰り

佐藤まさあき
 福田 芳記

【特選】

始まりは母のお腹で見た宇宙

高田 幸柳

■宿題『植える』

福田 芳記 選

【平抜き】

元気だなカボチャ侵略してる庭
今は亡き母の紫陽花咲きほこる
自給率米価が田植え盛り上げた
あちこちの庭のアオキは鳥植えた

村上 昌子

城後 朱美

白山 修治

村上 昌子

一冊の本で心が澄む補植

瀧尻 善英

豊漁の海へと山に木を植える

瀧尻 善英

苗植えて田んぼアートの出来願う

佐藤まさあき

避難する前に花苗植えて出る

高田 幸柳

苗木でもいつか大木夢に見る

高田 幸柳

【秀逸】

木を植える地球の悲鳴癒すため

高田 幸柳

夏野菜植えて備える物価高

城後 朱美

【特選】

呱呱の声 祝い小庭へ桐を植え

瀧尻 善英

■宿題『うっとり』

佐藤まさあき 選

【平抜き】

うつとりと乙女チックになるドラマ
心地よく月を見上げる露天風呂
うつとりとため息モナリザの微笑
整形と知らずうつとり見合い席

村上 昌子

村上 昌子

城後 朱美

城後 朱美

クラシックうつとり惚れる心地良さ

木村奈生美

しみじみと舟唄を聴く八代亜紀

瀧尻 善英

ウエディングお色直しにうつとりと

高田 幸柳

うつとりとアナタの色が染みしてくる

高田 幸柳

整然と青田の暁うつとりと

白山 修治

【秀逸】

韓ドラにうつとり妻は動かない

城後 朱美

うつとりと見とれる口は開いたまま

高田 幸柳

【特選】

うつとりと弥勒菩薩の細い指

瀧尻 善英

■宿題『うっかり』

互選

①取り返しつかぬうっかりミス恐れ

福田 芳記

①うっかりが奇跡を起こす運が良く

白山 修治

①メモ書きの裏にうっかりメモをする

高田 幸柳

②手の内を見せてしまったいかさま師

瀧尻 善英

③うっかりも笑いで許されいたわられ

斉藤 蛙井

③施錠せぬドアから洩れていた秘密

木村奈生美

⑤うっかりじゃ済まぬボタンを持っている

村上 昌子

◆十和田たてがみ川柳会9月句会案内◆

【時】9月20日(土)午前10時から 【所】十和田労働
福祉会館 【宿題】(各題三句詠)『お節介』村上昌子選
／『音』斉藤蛙井選 【互選】(一句詠)『温暖化』当日
出席者のみ(句せんの裏に柳号記入) 【席題】『当日発
表』(三句詠・共選) 選者は、瀧尻善英ほか出席者から
一名 【投句先】〒034-0212 十和田市米田字桜平72
高田幸柳宛



□ **2026.01.31 青森県川柳年鑑「ねぶた」作品募集 2026年(第7集)**

【応募資格】 青森県在住または青森県内の結社に所属している方 【対象作品】 残しておきたい自選 10 句（新作、旧作問わず） / 作品にタイトル（タイトル無しも可）【応募料】 郵便振込 №02230-8-142889（口座名）青森県川柳連盟 / 3,000 円（切手不可）・家族割（2 名で 4,500 円） / （郵便振込の方へは領収書は発行しないので振込控えの保管をお願いします）【応募方法】 ①メールで応募…件名に「ねぶた応募」メール本文（横書き）に裏面内容を入力し、< hiro-m40@amber.plala.or.jp >（守田啓子）へ送信する ②郵送で応募…所定用紙（裏面・コピー可）または A4 用紙に裏面内容を楷書で明記する（送り先）〒036-8083 弘前市新里字上樋田 121 きさらぎ彼句吾方 川柳年鑑係 ※作業効率を図る為、郵便振替・メールでの応募をお願いします 【募集期間】 2025 年 10 月～2026 年 1 月末日 【発行】 2026 年 5～6 月予定 【掲載内容】 A5 版の冊子に 作品・姓と柳号・住所・電話番号・所属結社（住所と電話番号の掲載は任意） / 各大会の記録・各結社の呈賞、柳壇トピック他 【問合せ】 青森県川柳連盟事務局 濱山哲也 TEL 080-5574-9297 青森県川柳連盟

川柳の大会情報をお寄せください。

□ **2025.09.28 第 79 回 青森県川柳大会**

【日時】 2025/9/28（日）受付開始午前 9 時 30 分 開会午前 10 時【会場】 東奥日報新町ビル 3 階 New's ホール（青森市新町 2 丁目）【会費】 3 千円（昼食代含む）高校生以下無料（昼食付き）【特別選】「生きる」（1 人 2 句）田中新一選【宿題：各題 1 人 2 句】「むずむず」にじの真美・野沢省悟共選／「絵に描いた餅」沢田百合子・千島鉄男共選／「ショック」むさし・佐藤ぶんじ共選／「手紙」田沢恒坊・高瀬霜石共選【投稿】作品は全て未発表に限りま。応募用紙は 7 月 23 日正午から、同文化財団ホームページからダウンロードできます。または、はがき大の紙 5 枚を使用し、それぞれの用紙の右上に特別選、宿題と朱書きした上で、各題 2 句ずつ必ず楷書で書いてください。新旧仮名遣いは問いません。いずれか 1 枚の裏面に郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、生年月日、電話番号を明記（学生の場合は学校名、学年も）。大会会費（郵便小為替）を同封し、郵便番号 030-0801 青森市新町 2 の 2 の 11、東奥日報新町ビル 2 階、東奥日報文化財団「県川柳大会係」宛てにお送りください。問い合わせは同文化財団（電話 017-718-5115、平日午前 9 時～午後 5 時）へ【締め切り】 8 月 26 日（火）当日消印有効。直接持参する場合は東奥日報新町ビルで平日午前 9 時～午後 5 時のみ受け付けます。【席題】当日 2 題を出題（各題 1 人 2 句）。選者は 2 題のうち一方が岩崎眞里子、田鎖晴天の 2 氏、もう一方が三浦蒼鬼、福士慕情の 2 氏による共同選。【賞】当日の出席者を対象に採点し、総合 1 位に県知事賞、2 位に県議会議長賞、3 位に県教育長賞、ほか 20 位までの上位入賞者に賞品を贈ります。優秀作品は東奥日報紙上と東奥日報文化財団ホームページに掲載します。※懇親会はありません。【主催】東奥日報社・東奥日報文化財団【後援】青森県・青森県議会・青森県教育委員会

□ **2025.10.12 第 60 回五所川原川柳大会**

【日時】 令和 7 年 10 月 12 日（日）9:30 受付（席題発表 10:30）投句締切午前 11 時 30 分【会場】 五所川原市中央公民館 1 階大ホール【会費】 4000 円（昼食・懇親会・発表誌）【宿題】（2 句詠）『異常』北山まみどり・むさし共選『半分』菊池京・千島鉄男共選『祈り』きさらぎ彼句吾・岩崎雪洲共選【席題】（2 句詠）2 題『 』三浦蒼鬼・高瀬霜石共選『 』守田啓子・濱山哲也共選【特別課題】（1 句詠）『情けない』熊谷冬鼓・川嶋翔・綿谷夕雨子・千葉かほる・福士慕情共選 ※投句拝辞 【賞】宿・席題合点 20 位まで・特別課題 3 位まで【連絡】 0173-34-3698 沢田百合子さんまで◆選者は交渉中◆大会 60 回の記念撮影を予定【主催】川柳岩木吟社・五所川原市文化振興会議

■会費拝受【7月受付分】

くんじろう（大阪府）／村上昌子（青森県）／嵯峨山登（佐賀県）

会員登録はこちらのフォームから申し込みください。

おかじょうき川柳社 お問い合わせ先

●投句以外のことについてはこちらへ●

熊谷冬鼓 toko@okajoki.com FAX.017-752-3759

終着駅 Sin

◆少し前の話になるが、映画「国宝」を観た。観た方も多いと思うが、歌舞伎をテーマとした作品で、公開当初は動員数も少ないスタートだったようだが、SNSで絶賛する口コミが拡散されるようになると、鰻登りに動員数も増え始めて、8月には興行収入115億円を超え、とうとう実写の日本映画歴代2位まで上り詰めた。テーマが歌舞伎ということもあり、上映時間も約3時間ということで、ヒットはしないだろうという前評判を大きく覆した結果となった。しかも、先日、アカデミー賞国際長編映画賞日本代表作品にも決定され、十分、受賞の期待が持てる作品だと思う◆絶賛されている要素としては、やはり、なんといっても主演の吉沢亮と横浜流星の演技に尽きると思う。特に歌舞伎の演目の場面は、（これ、本当に本人がやってんの？）と何度も疑うくらいのクオリティで、ずんずん圧倒され、引き込まれていき、あっという間の3時間であった。いろいろな記事を読むと、通常は3～4億円くらいと言われている制作費が12億円という破格の金額なところ。その予算を十分に活かして、吉沢亮と横浜流星の歌舞伎の稽古が1年半もあったそう。少し前に、吉沢亮が泥酔して隣の部屋に侵入

したという事件があったが、この演技を見れば、いかにその稽古が過酷なもので精神的に大変だったんだろうと同情すらおぼえる。歌舞伎は「血」か「芸」か。二転三転するストーリーもまた面白い。ぜひ機会があれば観てほしい映画である◆伝統芸能といえば、私が連載当初から愛読している漫画「あかね噺」。こちらは落語がテーマなのだが、ここにきてアニメ化が決定した。ストーリーとしては、破門された落語家の父を持つ女の子が真打を目指す物語である。映画「国宝」同様、落語を披露する場面で、下手な落語から凄みのある落語をどのように声優が演じるか、今から楽しみである。その「あかね噺」で「落語家はなぜ正座をするのか」と師匠が問う場面がある。それは、「下半身を不自由にする為だ」と。「使う道具も最小限」「削ぎ落とす。だからこそ想像の余地が広がる」と説明する。「何もないから何でもあるんだ」と、人の想像力の広大さは、余計なものを削ぎ落とした芸だから生まれるものだと言います。日本食でも見られる「引き算の美学」がここにもある。川柳でもあまり書き過ぎるのは陳腐に見える。読み手の想像をいかに引き出せるか。言葉を削ぎ落とすことも大事である◆Sin

おかじょうき川柳社 作品募集案内

□ 2025.09.06 おかじょうき川柳社本社 9月句会

【日時】9月6日（土）午後2時～【所】アウガ5階小会議室【欠席投句締切】9月5日（金）15時【宿題】（各題3句詠）『拾う』『負』『自由詠』【席題】1題3句詠・2人共選。選者は当日の参加者より選出【川柳ラボ】互選句『おもちゃ』1句【ウェブサイトから投句】<http://www.okajoki.com/>【メールでの投句】moriko@okajoki.com 守田啓子宛

□ 2025.09.20 おかじょうき会員雑詠集「無人駅」5句

【締切】9月20日必着【提出】雑詠5句、お気に入り1句（最新号からお好きな作品1句とそれに対する簡単なコメントも記入）【掲載】11/1発行号【ウェブサイトからの投句】<http://www.okajoki.com/>【メールでの投句】moriko@okajoki.com 守田啓子宛

□ 2025.09.21 「川柳吟行会ば」9月吟行

【日時】令和7年9月21日（第3日曜日）【場所】東津軽郡蓬田村村民祭（蓬田ふるさと総合センター 10:00～14:30 問合せ村総務課 0174-27-2111）【参考】蓬田村では川柳募集中（9/15締切）「村」3句まで。村民祭で13時～地元のむさしさんと稲葉みどりさんによる川柳選評会あり ※吟行後の合評句会は場所の確保ができない為、10/15（第3水曜）アウガ5階で14時～とします。【参加費】100円 会員以外の方でも参加可。

□ 2025.10.04 おかじょうき川柳社本社 10月句会

【日時】10月4日（土）午後2時～【所】アウガ5階小会議室【欠席投句締切】10月3日（金）15時【宿題】（各題3句詠）『振る』『辺』『自由詠』【席題】1題3句詠・2人共選。選者は当日の参加者より選出【川柳ラボ】互選句『閑節』1句【ウェブサイトから投句】<http://www.okajoki.com/>【メールでの投句】moriko@okajoki.com 守田啓子宛

2025年9月1日発行（年12回発行）第30巻9号通巻378号
●発行人／むさし●編集／Sin●発行／おかじょうき川柳社●表紙題字／金子榮風
青森県東津軽郡蓬田村阿弥陀川字汐干43-3 ●E-Mail:info@okajoki.com

第30回
杉野十佐一賞
作品募集

課題／締切

「相」(2句詠)／2025.9.30 ✕

選者

- なかはら れいこ (岐阜県／「ねじまき句会」所属)
- 樋口 由紀子 (兵庫県／「晴」編集発行人)
- 広瀬 ちえみ (宮城県／「What's」編集発行人)
- 湊 圭伍 (愛媛県／「川柳スパイラル」同人)
- 芝岡かんえもん (神奈川県／第29回杉野十佐一賞大賞受賞者)
- Sin (青森県／おかじょうき川柳社)

投句料

1,000円 (発表誌をもって投句料領収したものとさせていただきます／締切日まで投句料が入金された場合のみ作品を受け付けます)

おかじょうき川柳社会員は無料!!

振込先：郵便振替 No.02280-6-43112 口座名 おかじょうき川柳社

応募方法 ※郵送・FAXでの応募は受け付けておりません。

【ウェブサイトからの応募】
<https://forms.gle/r8sfj2Kj7k6UNpTo9>
へアクセスし、作品応募フォームから必要事項を記入して送信してください。



【メールで直接送信する場合】
メール本文内に「作品(2句まで)」「郵便番号」「住所」「氏名または雅号(ふりがな)」「電話番号」を明記し、件名に「第30回杉野十佐一賞」として、下記送信先までメール送信してください。
＜送信先アドレス(守田啓子宛)：moriko@okajoki.com＞

発表

月刊おかじょうき 2026年1月号の誌上において発表。
サイト掲載：2026年1月中旬

賞

上位入賞者に青森県特産品を贈呈。

諸権利について

著作権は作者に帰属しますが、出版権、雑誌掲載権など、作品を自由に利用できる権利は、おかじょうき川柳社に帰属します。

その他注意事項

※作品は応募者の自作で未発表のものに限りです。※応募された原稿に関するお問い合わせや、審査結果の問い合わせには応じられません。※個人情報については、許可なく他の目的で使用することはありません。